

こがねいしひかくへいわとしせんげん 小金井市非核平和都市宣言

せかい こうきゅうへいわ じんるいきょうつう がんぼう
世界の恒久平和は、人類共通の願望である。

しかるに、かくぐんびかくだいきょうそう いぜん つづ じんるい
が平和のうちに生存する条件を根本からおびやかす段階に
いた つうじょうへいき ぐんびかくだいきょうそう いちだん げきか
至っている。また、通常兵器の軍備拡大競争も一段と激化
せかい かくち ぶりよくふんそう せんそう た ま つづ げんてい
し、世界の各地で武力紛争や戦争が絶え間なく続き、限定
かくせんそう きょうい
核戦争の脅威がせまっている。

くに せかい ゆいいつ かくひばくこく へいわけん
わが国は、世界の唯一の核被爆国として、また、平和憲
ぼう せいしん かくへいき ぜんめんはいぜつ ぐんびしゅくしょう すいしん せつ
法の精神からも、核兵器の全面廃絶と軍備縮小の推進に積
きょくてき やくわり は
極的な役割を果たすべきである。

したがって、こがねいし ひかくさんげんそく かんぜんじっし
わが小金井市は、非核三原則の完全実施を
ねがい、くに かくへいき ほんたい ぜんめん
あらゆる国のあらゆる核兵器に反対し、その全面
はいぜつ ぐんびしゅくしょう もと こくさいれんたい かくへい
廃絶と軍備縮小を求め、あわせて国際連帯のもとに、核兵
きはいぜつ よろん かんき ひかくへいわとし
器廃絶の世論を喚起するため、ここに非核平和都市となる
せんげん
ことを宣言する。

昭和57年4月1日

小金井市議会